

津波来襲に備えた津波避難階段が完成しました

～三陸縦貫自動車道 津波避難階段完成披露の開催について～

平成23年3月11日の東日本大震災において、津波来襲時に安全で円滑に避難できる避難施設（場所）の確保が重要であることが確認されました。

国土交通省では、東松島市の大曲地区・赤井地区において三陸道が一時避難場所として利用されたことから、三陸道の法面に津波避難階段の整備を計画し、平成24年9月に行われた地元説明会の意見を踏まえて工事を行ってきました。

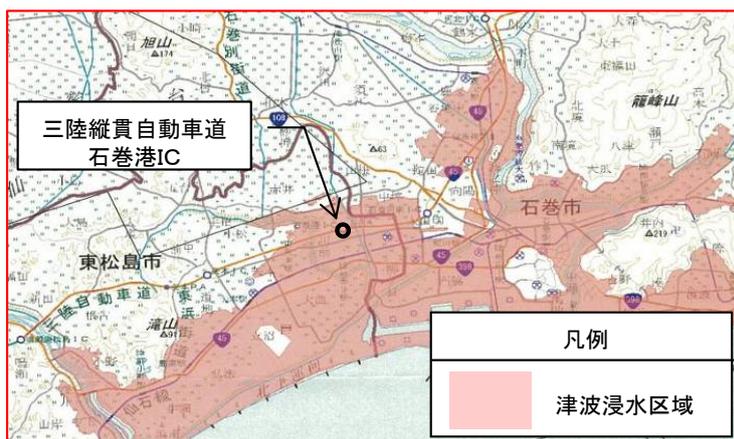
この度、関係機関及び地域の方々へ津波避難階段の完成披露を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

○東松島市赤井地区・大曲地区の三陸道法面において、コンクリート製の避難階段を6箇所、避難通路を1箇所整備しました。

今回の津波避難階段の整備により、安全かつ迅速な避難が可能となります。

記

1. 開催日時 : 平成25年2月15日(金) 10時～
2. 開催場所 : 宮城県東松島市小松地内
(詳細な開催場所は別紙参照)



〈発表記者會: 宮城県政記者會、東北電力記者會、東北専門記者會、石巻記者クラブ〉

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 三陸道維持出張所

もとき まさのぶ
所長 本木 雅信 電話 : 0225-96-7651 (内線711)

東松島市 総務部 防災交通課 防災交通班

さいとう ゆうし
班長 齋藤 友志 電話 : 0225-82-1111 (内線1161)

■ 津波避難階段完成写真



津波避難階段全景



津波避難階段上部

■完成披露会場

